

×××

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

×××

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しき、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX : 0225-22-4090

ホームページ : <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール : i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座 : 02280-8-2810

教会創立 : 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2026年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2541

主日礼拝 順序

2026年9月27日


 受付
司会
献金
奏楽

 礼拝当番は
礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

前奏			
招きの言葉	[25] ヨハネの黙示録第21章5節	司会者	
讃美歌	29	一同	
	子どもたちへのお話 あるいは 悔い改めの黙祷		
讃美歌	56 (3節)	一同	
聖書	第一ヨハネ 5章4節		
	(新共同訳聖書の新約聖書446ページ・または下記を参照)		
祈り		司会者	
讃美歌	398 (1-2節)	一同	
お話	「世に勝つ勝利」		
	川上直哉 牧師		
讃美歌	398 (2-3節)	一同	
献金		一同	
報告		司会者	
讃美歌	91 (2節)	一同	
祝福の祈り			
後奏			

*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。
 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ 本日の聖書 ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

わたしたちの信仰こそ
世に勝たしめた勝利の力である。

∞〇〇〇〇〇〇 今週の集会 ∞〇〇〇〇〇〇

- ☆「聖餐式」 9月28日(月) 10:30～ 東京・本郷にて
- ☆「御言葉と祈りの時」 9月30日(水) 19:30～ オンライン併用
- ☆「大人の教会学校」 10月1日(木) 10:00～ オンライン併用

∞〇〇〇 次週の予告 (10/4) ∞〇〇〇

☆ 主日礼拝 (お話: 川上直哉 牧師)

[聖書]	詩篇145編15節
[お話]	「すべてのものが」
[讃美歌]	32 58 361 91 [招きの言葉] 40
受付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で可能な方に担当いただきます。
奏楽	

∞〇∞〇∞〇∞〇 お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇

✦ 今後の予定は以下の通りです

- ・9月27日(日)日本基督教団いずみ愛泉教会牧師就任式(14時～)
- ・10月8日(木)「すすきだ音楽隊」コンサート(10時半～)
- ・10月11日(日)日本基督教団柴宿教会で礼拝奉仕(14時半～)
- ・10月25日(日)地区講壇交換
 ... この日の礼拝用に「地区宣教共働連帯金献金」の袋を準備しました。地区の連帯を覚えて、ご準備ください。
- ・11月1日(日)永眠者記念礼拝
- ・11月29日(日)アドベント開始

《 先週の集会統計 》

聖日礼拝	12人	み言葉と祈りの会	6人
早朝礼拝	2人	聖餐式	5人
月定献金		特別献金	
席上献金		¥18,000	

週報別冊

2026 年 9 月 27 日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団石巻栄光教会関係】

- 「北海道 十勝の大地から じゃがいも・かぼちゃ・たまねぎを販売します！」(石巻広域ワイズメンズクラブ)：教会園舎 2 階を活用くださっている団体から、北海道の YMCA 関係団体との連携事業としての販売活動のお知らせをいただきました。収益は、ボランティア活動に用いられます。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「研修会のお知らせ」(日本基督教団東北教区宮城北地区婦人会)：10 月 27 日(火) 午前 10 時半から、日本基督教団仙台北教会にて、川上牧師が講演「世界と救いとキリスト教」と題して、米国「福音派」のお話をしますことの連絡をいただきました。一緒に過ごされます方は、どうぞ、お知らせください。
- 「2025 年度 決算概況説明」(日本基督教団会堂共済組合)：2025 年度決算における収支差額は「1 億 1,390 円」であったことの報告をいただきました。
- 「通信」(北村慈郎牧師の処分撤回を求め、ひらかれた合同教会をつくる会)：「ひらかれた教団への道しるべを求めて」(世話人代表 小海基さん)などが掲載されています。
- 「100 周年ジャズコンサートのお知らせ」(日本基督教団仙台北三番丁教会)：10 月 18 日(日) 13 時から、「学生時代に当教会に通い、オルガン奏楽者として奉仕して下さり、現在はジャズピアニストとしてご活躍中の千葉岳洋氏」を迎えてのコンサートを開催することの連絡をいただきました。

【その他団体・教会関係】

- 「日本神学教習センターのご案内」：「オンラインによる神学の学びのプラットフォーム」を、関川祐一郎牧師などが集まって新たに立ち上げることの連絡をいただきました。

- 「熊本地震緊急支援のお願い」(LOVE EAST)：東日本大震災から始まったキリスト教支援組織から「かき氷の提供と困りごとの聞き取り」「被災家屋の片づけ・災害ごみの搬出」等の活動を開始し、継続していることの連絡と募金要請をいただきました。
- 「センターニュース」(神戸学生青年センター)：「古代中国の神獣『龍』の耳が聞こえないことから、龍の下に『耳』の漢字を入れて『聾(ろう)』とした。手話を母語に生きる人たちは、自分たちのことを龍の末裔と考え、ろう者と表現する」と書き出す「手話で紡ぐ今、過去、そして未来」(明石・伊丹「ろう史と手話」研究会副代表 藤井裕之さん)などが掲載されています。
- 「FEBC 1566」(キリスト教放送局 FEBC)：「主の死、そして復活に与ること——日本の境界のこれからの一歩」と題して、川上牧師が語る特別番組が 10 月 9 日にラジオとインターネットで放送されることの連絡をいただきました。
- 「第 11 回公開講座」(東北キリシタン研究会)：「支倉常長と国宝の関係品は 47 点——全部持ち帰り品なの？——(前編)」と題して、佐々木和博さんの講演会が 10 月 3 日(土) 朝 10 時から仙台白百合学園聖堂大会議室で行われることの連絡をいただきました。
- 「第一回 支倉国際合唱祭」：川上牧師が団長を務める合唱団「コロ・ハセクラ」も参加して、スペイン、イタリア、米国からの合唱団と一緒に、10 月 28 日(木) 午後 2 時から、仙台市で、コンサートを行います。そのチラシをいただきました。

2. 牧師動静

9 月 21 日(月)

日中、休暇を頂き、夜「傘の神学」読書会を開催しました。

9 月 22 日(水)

米沢に行き「全国かくれキリシタン研究会」の準備の会議をしました。

9 月 23 日(水)

日中、休暇を頂き、夜、祈祷会を主宰しました。

9 月 24 日(木)

午前中、一件の訪問をして「大人の教会学校」と聖餐式をし、午後、エマ

オとカトリック元寺小路教会を訪問し、夜、「本田哲郎」読書会をオンラインで主宰しました。

9月25日(金)

日中、休暇をいただき、午後、米国福音主義についてのオンライン講演会に参加し、夜、ワイズメンズクラブの例会に出席しました。

9月26日(土)

午前中、休暇をいただき、午後、石巻市内で米沢からのお客様と合流し「全国かくれキリシタン研究会」の準備会合を持ちました。

- 先週日曜日、役員会が行われ、日本基督教団石巻栄光教会招聘委員会からの「申入書」が確認され、川上直哉正教師を2028年度から5年間、日本基督教団石巻栄光教会主任担任教師として招聘したい旨の申し入れが行われました。昨日、川上教師はこれを受諾しました。

9月28日(月)

朝から東京に行き、一件の訪問をして聖餐式をし、午後から全キリスト教災害支援ネットワークの全体会合に出席しています。

9月29日(火)

東京から戻り、中澤先生が主宰する実践宣証会議に出席し、夜、日本基督教団仙台宮城野教会で合唱の練習を主催します。

9月30日(水)

日中、休暇を頂き、夜、祈祷会を主宰します。

10月1日(木)

午前中、一件の訪問をして「大人の教会学校」と聖餐式をし、午後、休暇食品放射能計測プロジェクト共同運委員会をオンラインで主宰します。

10月2日(金)

午前中、蛇田復興公営住宅集会場でのヨガ教室の手伝いをし、午後、仙台YMCAの会議に出席し、夜、「生きているだけで救われている」読書会をオンラインで主宰します。

10月3日(土)

飯坂温泉で行われるワイズメンズクラブ北東部会に出席しています。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく
教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。

イエスのためにそこで夕食が用意され、マルタは給仕をしていた。ラザロは、イエスと共に食事の席に着いた人々の中にいた。そのとき、マリアが純粋で非常に高価なナルドの香油を一リトラ持って来て、イエスの足に塗り、自分の髪でその足をぬぐった。家は香油の香りでいっぱいになった。弟子の一人で、後にイエスを裏切るイスカリオテのユダが言った。「なぜ、この香油を三百デナリオンで売って、貧しい人々に施さなかったのか。」彼がこう言ったのは、貧しい人々のことを心に掛けていたからではない。(ヨハネ12:2~6a)

弟子の一人が、イイスス(イエス)を裏切ります。
イイススは捕らえられ、皆逃げ去り、敵意と殺意とのあざけりのただ中に一人残されます。
ついに天を仰いで「神よ、神よ、どうして私をお見捨てになったのですか」と叫ぶほかありませんでした。そして「すべてが終わった」と息をお引き取りになりました。

私達はハリストスの死が復活へと過ぎ越していったことを知っています。ハリストスの受難と死が、「死をもって死を滅ぼし」た勝利のわざだったことを知っています。

そのためにもです！
まず結末を忘れるべきです。
そして、主の受難と死をそのまままっすぐに見守りましょう。
あらためて、「何を喜べと言うんですか」と、主に問いかけましょう。
主は必ず答えをくださるでしょう。アミン。



新
MP3
ディスク

いつも喜んでいなさい
—主の食卓からの、ことば 1

ゲオルギイ松島雄一

日本正教会大阪ハリストス正教会管轄司祭